

「歯周病と全身疾患との関わり」



「歯周病は口の中だけのもの」と考えてはいませんか？ 実は歯周病は口の中の病気のひとつではありますが、全身の様々な病気とも深い関わりがあることが最近わかってきました。そこで、歯周病と関係がある病気は何か、そして何を注意したらよいのかを皆様に知りたいと思います。

【糖尿病】 血液中にブドウ糖が余り、慢性的に血糖値が上がってしまう病気

《歯周病との関連》 糖尿病になると免疫力や治癒力が低下するため、歯周病菌によって起こる歯周病にも感染しやすく悪化もしやすい。最近では、「歯周病になると糖尿病が悪化する」とも言われている。それは歯周病菌の死骸から出される毒素がインスリンの働きを鈍らせる物質を産生させるため、糖尿病が悪化する。

【心臓疾患】 動脈硬化により、心筋に血液を送る血管が狭くなったり（狭心症）、塞がってしまい心筋に血液供給がなくなり（心筋梗塞）、死に至ることもある病気

【脳梗塞】 脳の細動脈に血栓などが詰まって、動脈の先の脳に血流が流れなくなって脳細胞が壊死する病気。動脈硬化があると、脳梗塞発症のリスクが増す。

《歯周病との関連》 歯周病菌や歯周病菌の出す毒素の刺激により、ベタベタの脂肪のかたまりができて血管が狭くなったり、血管が傷ついて血栓ができたりすることによって、血管が詰まりやすくなる。

【早産・低体重児出産】

《歯周病との関連》 歯周病菌の出す毒素や炎症物質が血中に流れ込み続けると、子宮筋膜を収縮させるスイッチが入ってしまい、早産や低体重児出産のリスクになる。

【誤嚥性肺炎】 食べ物や異物を誤って気管や肺に飲み込んでしまうことで、口の中の細菌が入り、発症する肺炎。

《歯周病との関連》 歯周病が進行していると口の中に歯周病菌が増え、誤嚥により肺に菌が入り炎症を起こす。

歯周病チェック！

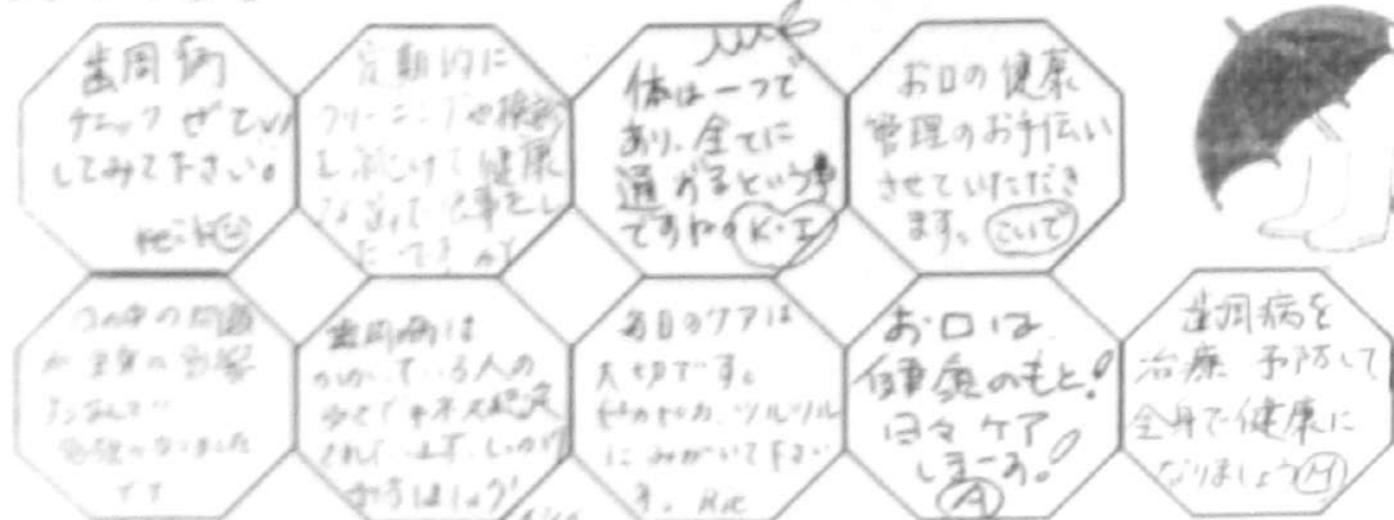
- 歯を磨くと出血する
- 口臭が気になる
- 歯肉を押すと腫がる
- 歯が長くなった気がする
- 固い物が咬みにくくなつた
- 歯がグラグラする

予防法

- ①原因であるプラークを除去（毎日の歯磨き・歯科医院でのクリーニング）
- ②食事・ストレス・喫煙等の生活習慣の改善
- ③歯科医院での定期検診



スタッフより



【今月の予定】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 小出Drのみ	4 小出Drのみ	5	6	7
8 休診	9	10	11 小出Drのみ	12	13 小出Drのみ	14
15 休診	16	17 小出Dr	18 小出Drのみ	19	20	21 P.M休診
22 休診	23	24	25 小出Drのみ	26	27 小出Dr	28
29 休診	30					